

TOKYO HEADLINE SPECIAL EDITION

スケボーのまち
まつばら



NO.03

吉本スケボー部に聞く「スケボー観戦が100倍楽しめる方法」

PSJスケートボードアカデミー 中嶋寛寿さんインタビュー

スケボー西矢栞選手連載コラム「笑顔で楽しく。」



「マッキー」
松原市マスコットキャラクター

吉本スケボー部に聞く

『スケボー観戦が100倍楽しめる方法』

目前に迫ったパリオリンピック！ 競技のひとつであるスケートボードを、もっと楽しく観戦するには？

「吉本スケボー部」に所属するひるちゃん、SJさん、八木さんに聞いてみました！（取材・文：FM中西、撮影：髙野裕）

普段、スケボーの大会は見る？

ひるちゃん（以下、**ひる**）：海外の大会はよく見ますね。アメリカのスケートボードの動画サイトがあって、海外のいろいろな大会を定期的に放送してくれているんです。

SJ：オリンピックのように総合得点で競う大会もあれば、1対1ですごい技を見せ合う大会もある。有名な大会だと、ストリートリーグ（以下、SLS）、Tampa Proなどがあり、堀米雄斗、西矢椏、海外のナイジャ・ヒューストンやオーレリアン・ジローと有名な選手がたくさん出ています。

八木：有名な大会以外でも、地域のスケボーショップ・スケボーパークが主催している大会もあります。大人も子供も和気あいあいとスケボーを楽しんでいる姿を見るのも楽しいです。

初心者が最初に見るとしたら、どの大会から見たほうが良い？

ひる：まずはSLS、Tampa Proみたいなメジャーな大会から見たほうが、スケボーのすごさが分かりやすいと思います。

SJ：“この大会を見る！”と決めたら、軽く大会について調べるともっと面白いですよ！例えばTampa

Proはプロスケーターしか出られなくて、Tampa Proに出るためにはアマチュア向けのTampa Amで優勝しなきゃいけない。スケボー界の登竜門ともいわれていて、そのドラマも一緒に楽しめる。若手スケーターをチェックするなら必見です。

八木：とはいえ、やっぱりオリンピックのスケボーもルールが簡潔で分かりやすいです。世界大会は実況と解説が外国語の場合が多いですが、オリンピックは解説も日本語なので理解もしやすいと思います。

スケボー観戦はどう楽しむ？

SJ：僕は選手のファッション！「ジーンズ」「Tシャツ」「革ベルト」の3点セットが個人的にたまらない！（笑）普段のライフスタイルがスケボーにも表れている気がして、生きざまを感じちゃうんですね。

ひる：選手のSNSを事前にチェックする！自分は出場選手の動画をSNSで見ると「動画ではすごく上手いけど、大会に出たらどうなるんだろう…？」という楽しみ方もできます。やっぱり大会だと見え方も違ってきますよ。寄席で見る漫才とM-1の漫才の違いみたいな（笑）。

八木：僕は会場の盛り上がりが好きです。選手がバシッと大技を決めると会場がものすごく盛り上がり、



失敗してもその挑戦を称えてまた盛り上がる。観客の雰囲気や臨場感は、大会の醍醐味だと思います。

技を失敗した選手を他の選手が集まって励ましにくくシーンをよく見るけど、あれはスケボーの文化？

SJ：そうですね。本当にいい文化ですよ。“挑戦することに意義がある”というスタンスが感じられる。個人競技であそこまで敵も味方も関係なく称えあえるスポーツは珍しいんじゃないかな？

八木：日本人が出ていたらもちろん応援するけど、相手選手に「転ペー！」とは絶対ならない。画面の前の選手を無条件に応援しちゃいます。

ひる：以前、ある大会で日本の選手が出ていたのですが、相手が滑っているときに顔をずっと覆ってバフ



GAG SJ

インボッシブル ひるちゃん

うるとらブギーズ 八木

オーマンスを見ないようにして。想像ですが、「負けたくない」「でも頑張してほしい」という葛藤があったんじゃないかな。

このトリック、実は難しい！みたいな技は？

SJ：飛んだり回転したりするトリックはすごさが伝わりやすい。でも、普通にコースに入るときでも、デッキが前か後ろかで得点も難易度も全く変わるんです。

ひる：大会ではいろいろな技が複合されて最終的な得点になる。はたから見ていたら普通に滑っているだけでも、コースに入るスピード、高さ、綺麗さでも得点が変わるよね。

八木：デッキに乗りながら丸レールの上を滑りながら降りる技を「ダウンレール」と呼ぶんですが、一見普通に滑っているように見えても、初めは本当に怖いし難しい。重心がブレないようにしなきゃいけないので、少しでもずれたら転倒してしまう。



ひる：そうそう。トラック（タイヤを支える金具）が丸レールに乗っちゃうとどこに転ぶか分かったもんじゃない。上手い人が安定しているように見えるのは、「誰でも安定する」のではなく、「驚異的なバランス力で安定させている」んです。

SJ：ひるちゃん、前にダウンレールに挑戦したときビビりまくってたよね（笑）。思わず笑っちゃったもん（笑）。

ひる：リスペクトの文化はどこいったよ！（笑）。本当に怖いんだからあれ！

素人から見てもすごい！というトリックは？

SJ：長い名前が付いているトリックは大体すごいです。堀米雄斗の「ノーリー・バックサイド270ノーズスライド・270アウト」は、板をはね上げて270度回り、背中側の構造物を滑ってからさらに270度回転して降りるっていうとんでもない技なんです。

八木：本人の名前が付くことが多くて、SJが言った堀米君のトリックは「ユートルネード」。白井空良君が大会で見せた技も彼の名前を取って「ソラグラインド」と名付けられています。

ひる：難易度の高い技に個人のアレンジを加えたりと、選手ごとのスタイルも出てるよね。

バリ五輪に向けて、よりスケボー観戦を楽しむために何か学んでおいたほうがいいことは？

SJ：デッキのデザインはおしゃれな柄が多いので、事前にいろいろなデザインを見ていれば、「この柄見たことある！」という楽しみ方ができます。ファッ

ションと同じく個人的にかっこいいなと思っているところですよ。

ひる：好きな技を事前に覚えておくのもおすすめ。ジャンプ系のトリック「オーリー」にも、デッキごと180度回転する「フロントサイド180オーリー」など名前も枝分かれします。大会ではそれらを基にプロのスケーターが個性を出してくるので、「今のトリックは〇〇の応用かな？」みたいなテクニカルな見方もできます。

八木：自分の好きな選手を見つけること。例えばひるちゃんが大好きなナイジャ・ヒューストンはいろいろな大会で優勝している一方、度重なる怪我にも悩まされていたり。選手ごとの背景を知ると、より没入して応援できると思います。

ひる：推しメン的なね。

SJ：顔が好き、ファッションが好き、デッキがカッコいい…。スケボーが好きになる入り口は何でもいいし、好きな飲料メーカーのスポンサー選手！とかでもいいよね。

オリンピックでは「パーク」と「ストリート」の総合得点を争いますが、それぞれ見どころの違いは？

※詳しいルールは後述のページにて

ひる：パークの場合、一度でも失敗するとアウト（※）になってしまうので、そのヒリヒリ感がありますね。一度のメイクで完成度とダイナミックさが重視されるので、初心者の人にとっても「高い！すごい！」と盛り上げられると思います。※大会によってルール規定が異なる場合があります。

八木：派手な印象はパークだよ。取り返しのつかなさが見ているこっちも緊張するし、とにかく無重力感がすごいです。

SJ：逆にストリートの場合、RUNがダメだったとしても、ワンメイクで一発逆転できる可能性があるし、予定していたトリックが失敗したら変更させる応用力も試されるから、その面白さはあるね。

皆さんがいま、注目している選手は？

SJ：うーん。全員！（笑）。

ひる：ずるくない？（笑）。自分は海外選手だとナイジャ・ヒューストンですね。スケボー界の絶対的王者で、プロの中でもトップクラスの実力者です。

SJ：僕はジェイミー・フォイ。スケボーって基本的に身体が軽い人が有利なんですけど、ジェイミー・フォイは見た目もゴツくて重量感がある。それでいてレールを軽やかに滑りきるスキルも持っています。

八木：自分はルアン・オリベイラかな。とにかく速い！高い！ダイナミック！という感じで、大会を自分のスタイルで塗りつぶすタイプの人。いぶし銀で渋めの玄人向けの選手かも。

日本人選手に期待する事は？

SJ：とにかく本当に頑張してほしい。日本の選手が



結果を出し、スケボーが注目されれば、日本にもっとパークも増えて盛り上がる。

八木：最近では女子も男子も、トリックのスキルが近付いてきてるよね。西矢栞ちゃんの「Kグラインド・ノーリーヒールフリップアウト」なんて男子顔負けのトリック。

ひる：収録で西矢栞ちゃんと中山楓奈ちゃんに会って、その時に僕のコンビ名である「インポッシブル」という技を考えて2人に教えたんですよ。僕は1年くらいかけて習得して、2人は一瞬で覚えちゃいましたが（笑）。オリンピックでもやってほしいなあ、インポッシブル。

八木：ひるちゃんがやれて言ったから、渋々覚えてくれただけじゃない？（笑）。

ひる：いやいや快くやってくれたよ！（笑）。「ひるちゃんが教えてくれた技です」って言ってほしい！

テレビ観戦しているときに、言えば「通だなあ〜」と思われるフレーズは？

SJ：「お、そっから入ったか…」これですね。いつもとボードの乗り方が違うなという意味です。“それなに？と聞かれたら、いや、あっちかと思ったらそっちだったわ”と言えばいいので（笑）。

ひる：「エアキャッチ完璧だったな」ですかね。回転するデッキを空中で受け止める動作で、そのままピタッ！とレールに入ったら、「ピタピタじゃん！」といえば完璧です。

八木：「四着だ！」っていうのも通ですね。四輪着地の意味で、技の終わりで4つのウィールがピタッと綺麗に着地するときに使えます。体操選手が技の最後にブレずに着地したときと似たイメージです。

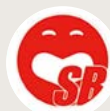
スケボー観戦のお供にぴったりのグッズや食べ物などあれば教えてください。

SJ：ビール一択。無限にいけますよ本当に（笑）。

ひる：僕は、ピザと瓶タイプの飲み物。缶じゃなくて、ボトル系がいい。メイクが決まったら「ウェイ」ってぶつきたい（笑）。

SJ：ピザとかハンバーガーとか、やっぱり片手で食べられるのがマストよね。

八木：指スケがあったら楽しいです！競技を見ながら、手元で板を回してシミュレーションすると、より楽しめる。



You Tubeチャンネル「よしもとスケボー部」
<https://www.youtube.com/watch?v=RnvH8NYDFsg>



Skateboard rules at the Olympics

オリンピックにおけるスケボールール

街中のようなコースで競う「ストリート」と、複雑な窪地状のコースで競う「パーク」の2つ。それぞれの持ち時間は45秒で、選手は1人ずつ滑って得点を競う。採点基準は男女共通。

1.「ストリート」

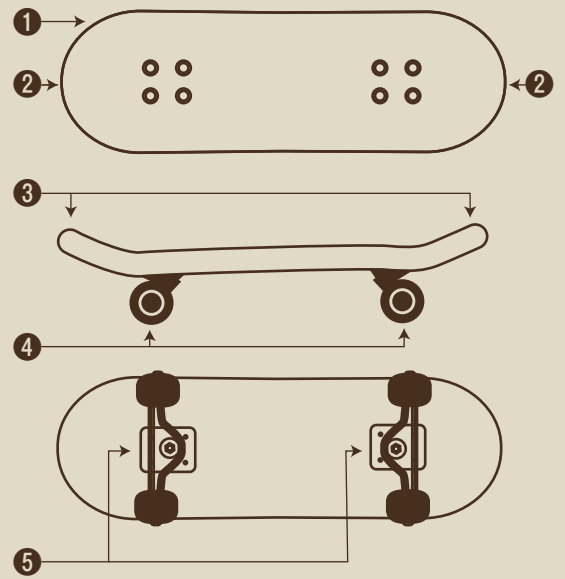
ストリートは、45秒の間で自由に滑る「RUN方式」2本と、難易度の高いトリックに挑戦する「BEST TRICK方式」5本を行い、点数はそれぞれ10点満点、得点上位4つの点数の合計点で勝敗が決まる。「RUN方式」では、コースを自由に滑り技の美しさを表現し、「BEST TRICK方式」では、コース内にある障害物をひとつ選び、それを使って技を繰り出す。

2.「パーク」

パークは制限時間45秒の「ラン」を3本行う。ジャッジ5人が100点満点で評価を行い、5人のジャッジのうち、最高点と最低点をカットした3人の平均点が得点となり、その中で最も高い点数によって順位が決まる。競技中に一度でも転倒してボードから落ちてしまうと終了となり、技の難易度やクオリティ・オリジナリティに加え表現力も採点の対象となる。

Skateboard Term

覚えておきたいスケボー用語～パーツ～



- ① Deck デッキ…スケボー板
- ② Nose/Tail ノーズ/テール…スケボーの前がノーズ、後ろがテール
- ③ Kick キック…デッキの反り返り部分
- ④ Wheel ウィール…スケボーの車輪
- ⑤ Truck トラック…デッキとウィールの部分をつなぐT字型の金具

Skateboard Term

覚えておきたいスケボー用語～競技

- ・「Trick」トリック …… ジャンプや回転などの技
- ・「Make」メイク …… トリックを成功させること
- ・「Stance」スタンス … ボードの足の置き方。進行方向に対して左足が前に来るのを「レギュラースタンス」、右足が前に来るのを「グーフィースタンス」と呼ぶ
- ・「Switch」スイッチ … 通常のスタンスと逆のスタンスで滑ること
- ・「Ollie」オーリー …… デッキを浮かせるトリック
- ・「Flip」フリップ …… デッキを回転させるトリック



「笑顔で楽しく。」



©SLS

[profile] 2007年8月30日生 大阪府松原市出身。TOKYO2020スケートボード女子ストリート、初代金メダリスト。また同時に13歳10カ月での金メダル獲得は、日本選手で史上最年少記録。6歳から兄の影響でスケートボードを始め、競技開始からわずか7年で世界トップクラスへの仲間入りを果たす。その後も、最後まで笑顔で楽しくをモットーに、X-GAMES・DEW TOURといった世界最高峰のコンテストで優勝を飾りつつ、ストリートでのパート映像撮影にも意欲を燃やすスケーター。

スケートボーダー西矢椛。パリ五輪を控える今、彼女が描く未来とは一。

2023年11月、ブラジルメディアのドキュメンタリー撮影を受ける西矢の姿があった。オリンピック後も海外の大会で結果を出し続ける彼女は、今や世界中から注目される存在だ。

東京五輪での金メダル獲得後、彼女を取り巻く環境は大きく変わった。メディアからの取材が増え、イベントにゲストとして呼ばれることも多い。紫綬褒章や松原市夢栄賞の受賞など、「普通の人ではできない貴重な経験」もたくさんしてきた。スケボーがもたらしてくれた出会いや感動体験は、彼女にとって大きな財産となっている。

5カ月後にはパリオリンピックが控え、代表選考レースも佳境を迎えている。連覇の期待がかかる中でも、「楽しく滑りたい」とスケボーを楽しむ姿勢が変わることはない。

そんな彼女が今情熱を注いでいるのが、ストリートパートの撮影。いろいろな街を滑る様子を撮影し、一つの映像にまとめていく。その魅力を尋ねると、「大会と違ってルールがなく、自分の個性を出せるのが楽しい」と教えてくれた。「adidasからパートを出し、自分にはこんなことができるって知ってもらいたい」。熱い思いを胸に、今後も撮影を続ける予定だ。

唯一無二の滑りで世界中を魅了する西矢が目指すのは、「大会もストリートもできるカッコいいスケーター」。思い描く未来に向かって、今日も彼女はボードを蹴り出す。笑顔とスケボーを楽しむ気持ちがあれば、どんな夢も実現できるのだから一。(完)



©SLS

〈PR〉まつばらスケボー“コラボ”募集中!

現在、松原市内で「スケボー」を活用したさまざまな取り組みが増加中

今後、新たに「スケボー」に関連する商品やイベント等の取り組みを予定の団体や企業に対して「スケボーのまちまつばら」推進協議会が情報発信などをご協力致します! お気軽にお問い合わせください。

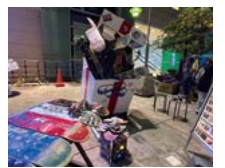
スケボー×食

UEKOグループが、かぼちゃの甘みを凝縮した、かぼちゃのマッキースープを開発。パッケージには「スケボーのまちまつばら」という言葉が入っており、本事業をPR。



スケボー×アート

松原市観光協会が昨年11月の「まちごと万博カーニバル @なんばカーニバルモール」にて、スケボーの廃材を活用したアート作品や机の制作・展示、ワークショップを開催。アート作品は2024年3月現在、松原市役所1階市民ロビーにて展示。



スケボー×アパレル

松原市ドリームアンバサダーDream Ayaがデザインしたロゴ入りTシャツを株式会社ヨシダユウが製作。昨年11月の「まつばらマルシェ」のスケボーのまちまつばらチャリティブースでチャリティグッズとして販売。



スケボー×ワークショップ

松原市観光協会が、1月27、28日の「電車de竹内街道・横大路(大道)マルシェin大阪阿部野橋」に出展。スケボー廃材を利用したランプづくりのワークショップを実施。



スケボー×食

昨年11月の「まつばらマルシェ」のスケボー特設会場でキッチンカーが、イベント時限定メニューを提供。スケボー発祥の地のカリフォルニアをイメージしたホットドッグ・チキンバーガー、スケボーを片手に気軽に食べられるタコスや唐揚げ丼が販売された。





PSJスケートボードアカデミー

中嶋寛寿さん

スケートボードを通じまちづくりに取り組む松原市には、スケートボードを体験できる環境が整っている。そこで松原市の指定管理者であるミズノグループが運営する「スポーツパークまつばらスケートパーク」「おくさま印スケボーパーク」でスクールを行うPSJスケートボードアカデミーの中嶋寛寿さんに、スケートボードを習う意義について聞いた。

「スケートボードはすべてのスポーツに生かすことができる」

中嶋さんがスケートボードを始めたきっかけは？

「初めてスケートボードに乗ったのは約50年前です(笑)。当時はアメリカンカルチャーがブームで、サーファーが陸上の練習や移動手段としてスケートボードを使っていて、乗ってみたいと思ったのがきっかけです。

その後、社会人になってスポーツグッズを扱う仕事に就いて、ファッションや文化としての格好よさに惹かれてスケートボードを扱いたいと思うようになりました」

PSJスケートボードアカデミー創設の経緯を教えてください。

「堺市の原池公園でスケートボードパークの管理をしていて思ったのは、スケートボードをやりたいも教えてくれる人がいない、そういう人が必要だということです。スケートボードをやる場所も少なく、いわゆる“迷惑スケーター”が増え、そういう人たちにもルールやマナーを啓もうする場が必要だと考え、スクールを作って徹底して教えていくことになりました。

しばらくして、スノーボードの平野歩夢選手がソチ五輪で銀メダルを獲得し、彼がスケートボードをしていたことが知られ、急に生徒数が増えました。生徒のレベルが変わったことで、全くの未経験から将来世界に出ていく子まで育てたいと考え、カリキュラムを作成してレベルごとに教えるPSJスケートボードアカデミーが誕生しました。現在5校あって、生徒数は約500人です」

スケートボードを始めて成長できる点は？

「小さい頃からスケートボードをやっていると、体幹やバランス感覚が養われるので、普段からけがをしにくくなります。スケードボードを1~2年やるようになると、すべてのスポーツに生かすことができます。どんなスポーツにおいても大事なスタンス(立ち位置、構え方)ですが、スケートボードはバランス感覚が非常に優れたスポーツなので、スケートボードができるとスノーボードも早く上達しますし、サッカーでもバランスを崩さず体幹がキープできます。

親御さんに言うのは“スケートボードをスポーツのつかみとして利用するといいいですよ”ということ。自走するより疾走感があるし、バランスを取って踏ん張る力もつので、ポテンシャルがより上がりやすいんです」

アカデミーの運営で気をつけている点は？

「一番気をつけているのは安全面ですね。お客さんにはきちんとプロテクターやヘルメットを着用して、転んでもけがしないようにという意味で、まず“けがを



する準備はできてますか?”と聞くんです。おかげさまで8年間アカデミーを運営していますが、スクール中の事故はほぼゼロに近いと思います」

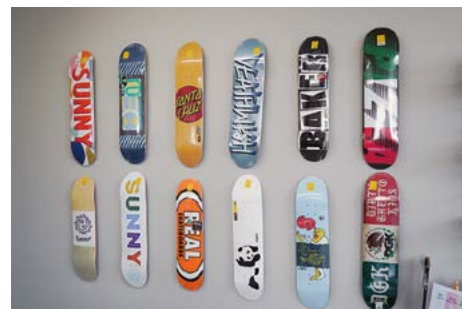
生徒を教えていてどこにやりがいを感じますか。

「8年間の中で世界に挑戦できるような子どもたちが育ってきて、彼らがライダーとして大会に出場するためのサポートもしています。その子たちがいい成績を残してくれることで、よりスクール生の手本になってくれたらうれしいと思いますし、元気に外で遊んでいる子どもたちが増えていくことは、街を明るくすると思うんですよ。

スケートボードは個人競技ですけど、お互いに譲り合うことが必要なスポーツです。そういうところでモラルが生まれ、人にやさしくなってくれるといいなと、社会貢献しているような気持ちでやっているんです(笑)。相反することですがやる時は行く、譲る時は譲るという積極性と譲り合いのメリハリを教えていけたらいいですね」

見るスケートボードとやるスケートボード、それぞれの魅力は？

「今の技術レベルはすごいので、見ることによって、自分たちが将来そういう技を生み出せたらいいというイメージがふくらみます。圧倒的なスピードや高さ、技の難易度、音も含めて映像よりも生で見たほうが迫力がありますよ。



実際にやってみるとすごくスピード感があって爽快で、余計なことを考えているとけがをするので、やっている最中は無になれて楽しいんじゃないかと思います。僕はそこまでできませんけど(笑)」

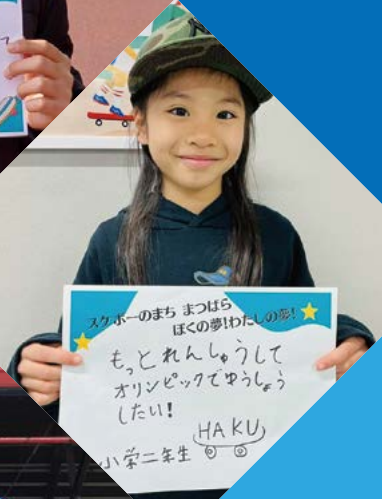
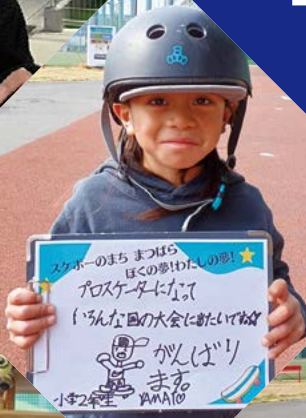
スケートボードで精神的に成長できる点は？

「上達するには反復練習が必要で、根気強くやらないとうまくならないので、そういう我慢強いメンタルを学べます。また、できない技をできるようになった時や、技の一つひとつ覚えた時は非常に達成感があります。今、子どもたちが達成感を感じられることが少ないので、教わってできて、周りから称賛されるという経験は貴重だと思います」

「PSJスケートボードアカデミー」
【URL】<https://www.skateboards.jp>

DREAMS & GOALS

松原市でスケボーを頑張る子どもたちに
夢や目標を宣言してもらいました。
実現するために毎日頑張ろう！



【撮影協力】
おくさま印スケボーパーク・
スポーツパークまつばら



「スケボーのまち まつばら」推進事業へ
ご協賛・ご寄附いただいた企業の皆様

- ・株式会社池田泉州銀行松原支店
- ・有限会社上西工業所
- ・有限会社ツムラ本店
- ・有限会社フィットワン



「スケボーのまち まつばら HEADLINE」は、
松原市内にて無料で発行しているフリーペーパーです。
発行：スケボーのまち まつばら推進協議会
編集・制作：株式会社ヘッドライン
問い合わせ先：info@tokyohheadline.com